

青少年だより かけ橋

令和2年度 第3号 <6月発行>

音更町教育委員会

新型コロナウイルス～子どもたちと共に

新型コロナウイルスが世界中に広がり、数ヶ月が経過しました。幸いにも十勝地方は、感染拡大には至っていません。しかし、いつどのような状況に巻き込まれるかわからず、出口の見えぬ日常に不安を募らせる日々が続いております。

そのような中、世界中で顕在化してきた社会問題。それは、感染した人に対する差別やいじめの発生です。子どもたちの環境下だけではなく、職場や家庭、社会生活すべての中で起こりうる、極めて重要な問題となってきました。

感染がまん延・拡大化していない今こそ、しっかりとこの問題と向き合い、子どもたちと話し合うことが大切だと感じています。

◆新型コロナウイルスから子どもを守る第一歩は「子どもたちと話し合うこと」から

- ・大人の言動や反応は、子どもたちに多大な影響を与えます。
- ・大人が過剰に不安がっていると、子どもたちの不安をあおる原因につながります。
- ・逆に、無関心な大人の言動や反応は、さらに子どもたちを惑わせます。
- ・重要なことは、正しい予防の知識や情報を伝え、共に行動することです。

また、世の中で起こっていることがいったいどういうことなのか、特に疑問や不安を投げかけてくる子どもたちには、その年代に合った話し方で、落ち着いて話す必要があります。今こそ、子どもたちとしっかりと向き合うチャンスです。

◆話し合うポイントは「今から何が出来るか？・何をすべきか？」

自分自身を守ることは、同時に他の人も守ることにつながっていきます。このことをしっかりと伝え、日常生活を送る上で最も大切な、正しい手洗いやうがい、3つの密を避けること等、基本的な予防対策について、引き続き指導をお願いします。

◆新型コロナウイルス対策は「他人を思いやる心を育てるチャンス」

大人も子どもたちも、緊張が高まると、他人を責めようとする空気が流れ始めます。もし、お友達が感染者になったらどう思いますか。パニックを起こさずにしっかりと冷静に現実を受け止められるように、普段から心の準備を行い、話し合っておくことが、とても大切な時期です。


他人に対するいじめや、安易に否定するだけの意見を止めさせ、家庭や学校、社会が共に連携して、早い段階から対策を実行できるようにしていきたいと思っております。

青少年の悩みごとは 青少年係へ

電話・FAX 0155-42-5855 (平日8:45~17:30)

令和2年度 青少年地区指導員の紹介

音更町教育委員会では、下記の方々に「音更町青少年対策地区指導員」を依頼しています。各地区内の巡視活動や地区青少年健全育成会との連携を通して、青少年の健全育成にご尽力いただいております。

音更地区		共栄地区		下音更地区	
中川 健敏	大通9丁目	丸谷 嘉市	柳町南区1	三好 政己	南鈴蘭南5
本田 舜二	雄飛が丘仲区	蔵重 進	共栄台西13	渡部 哲矢	共栄台西13
伊藤 暢洋	雄飛が丘北区	鎌田 一寿	共栄台西13	作田 博光	緑陽台仲区19
平田 松征	雄飛が丘仲区				
緑南地区		駒場地区			
大川 俊行	木野東通5	五十嵐 卓雄	駒場本通2		
合田 義博	ひびき野東町2	尾崎 省三	駒場南2条通6		
堀田 正晴	宝来仲町南2				

地区青少年健全育成会の紹介

■ 地区青少年健全育成会の取り組み

地区青少年健全育成会は、各中学校区を単位に音更・共栄・下音更・緑南・駒場の5つの育成会があります。各育成会は、PTA・学校・地域の代表や役員で組織され、青少年の健全育成を目指して、計画的・継続的な活動を展開しています。

■ 「駒場地区」の活動

- 地区内にある学校
「駒場小学校」「西中音更小学校」「南中音更小学校」「東土幌小学校」
「駒場中学校」「音更高等学校」
- 音更町地区青少年健全育成連絡協議会役員 会長(駒場中学校PTA会長)
- 令和2年度駒場地区の主な役員
 - ・会長(駒場小学校PTA会長)
 - ・副会長(駒場小学校・駒場中学校)
 - ・事務局長(駒場小学校教頭)
 - ・事務局次長(駒場小学校教諭)
 - ・地域からの役員：防犯協会支部長・副支部長、青少年対策地区指導員
- 主な活動
 - (1) 安全指導部
 - ・各地区諸行事、祭典、盆踊り等の巡視
 - ・各地区内の危険箇所の把握、被害防止
 - ・登下校時の交通安全教室、情報交換等の交通安全活動
 - (2) 研修部
 - ・講演会の開催
 - ・会報「ひろば」の発行
 - (3) 厚生部
 - ・スポーツ交流(地区別対抗ミニバレー大会)
 - ・支部行事の実施